

号外！！

戸塚区は区制80周年

～歴史と未来のまち とつか～

戸塚区は、1939（昭和14）年、鎌倉郡の一部が横浜市に編入されて誕生し、4月1日で区制80周年を迎えました。

改めて戸塚をご紹介します！

2009（平成21）年の区制70周年を記念して誕生しました

戸塚区の Mascot 「ウナシー」

戸塚区のプロフィール

戸塚区は横浜市の南西部に位置し、南北に長く、北は旭区・保土ヶ谷区の2区に、東は南区・港南区の2区に、南は栄区・鎌倉市に、西は泉区・藤沢市に接しています。

多摩丘陵の南端に位置し、区の中央部を柏尾川が南北に流れています。

●面積：35.70km² ●人口：279,249人（2019年3月1日現在）

戸塚区の分区の変遷

1939（昭和14）年鎌倉郡から横浜市に編入

1969（昭和44）年10月瀬谷区が分区

1986（昭和61）年11月泉区・栄区が分区

戸塚区制80周年

記念イベントをご紹介します！

戸塚の歴史を感じる！！

凧（たこ）揚げ大会

～自分で作ったオンリーワンの凧を揚げよう！！～

表彰あり

【審査タイム】日時・期間 10時30分～11時30分 表彰式12時

戸塚区では古くから、

子どもの成長を祝った凧揚げが

行われていました。

自作の凧を揚げながら戸塚の歴史に

思いをさせてみませんか。

手作りに限定！

●凧の規格：大きさ1辺70cm以下

●凧糸の長さ：70メートルまで

※市販の凧は対象外

当日会場でお渡しする「手作り凧キット」で作ってもOK！

日時・期間 5月5日（祝・日）10時～14時（雨天・強風時中止）

※時間内は自由に凧揚げ

【雨天・強風時の開催確認】

●区ホームページ（8時以降） ホームページ 「戸塚区役所」で検索

●区役所代表電話 電話 866-8484

会場 横浜FC東戸塚フットボールパーク（品濃町1527）

JR東戸塚駅から徒歩20分

東戸塚駅西口から無料送迎バスあり（おおむね6～10分間隔）

※車いす用タクシーあり

※車での来場はご遠慮ください。

※会場内の安全確保のため定員を超えた場合は入場制限する場合があります。

【フードコーナー】

日時・期間 ドリンク10時 フード11時から

【ステージイベント（予定）】

日時・期間 12時30分～14時

●アンプティサッカー（※）デモンストレーション

※アンプティサッカー：腕や足を失った障害を持つ選手たちが杖を使ってプレーするサッカー

●横浜FC、ニッパツ横浜FCシーガルズのPRタイム

●戸塚密着型ピアノ弾き語りシンガーソングライター kaho*（カホ）ミニコンサート

【主催】戸塚区制80周年記念事業実行委員会

問合せ 区役所地域振興課（電話 866 - 8411 ファクス 864 - 1933）

子どもが主役

夏休みこどもフェスタ

楽しい企画が満載

日時・期間 8月24日（土）・25日（日）

80周年クロージングイベント

戸塚ふれあい区民まつり

子どもから大人まで楽しめるイベントは、いつもよりバージョンアップ！

日時・期間 11月3日（祝・日）

※記念イベントは「広報よこはま戸塚区版」で順次紹介していきます。

戸塚のいいところ発見！スタンプラリー

スタンプラリーに参加して戸塚の魅力再発見！

日時・期間 4月22日（月）～11月29日（金）

2つの条件をクリアして景品をもらおう！（抽選）

【条件】

1.80周年記念イベント

「凧揚げ大会」

「夏休みこどもフェスタ」

「戸塚ふれあい区民まつり」のうち

1つ以上に参加してスタンプを押す

2.戸塚駅以北エリア（2か所）、戸塚駅周辺エリア（2か所）、戸塚駅以南エリア（3か所）に設置されたチェックポイントで各エリア1つ以上スタンプを押す

同時開催

あなたの写真がカレンダーに！？

戸塚のいいところフォトコンテスト

日時・期間 4月22日（月）～7月31日（水）

スタンプラリーの途中で見つけた素敵なお戸塚の風景や、これまでに戸塚で撮影した四季折々の風景写真などを募集します！

皆さんから募集した写真の中から、区民投票などで選ばれた写真を使ってカレンダーを作成します。

11月頃完成予定！

お楽しみに！

イベントの詳細、写真の応募方法は4月中旬からお配りするチラシ（区役所広報相談係（9階93番窓口）、区内地区センターなど区民利用施設で配布）、または区ホームページをご覧ください。

ホームページ 「戸塚のいいところ」で検索

問合せ 区役所広報相談係（電話 866 - 8321 ファクス 862 - 3054）

未来の「とつか」へ

未来を担う子どもたちからのメッセージ

戸塚区と同じタイミングで学校創立の周年を迎える小学校の子どもたちからメッセージをもらいました。（取材日：2019年3月）

しつもん◎：戸塚区（あなたの「まち」）のどこが好きですか

しつもん□：将来の戸塚区はどんな「まち」になっていてほしいですか

平戸台小学校 5年生の皆さん
40周年

□体の不自由な人や外国の人たちも、みんなと一緒に仲良く安心して過ごせる「とつか」になってほしいです。

◎まちがきれいなところ。

辻 麦（むぎ）さん

◎平戸に果樹園がたくさんあったり、都会でも緑が多いところ。

山田 桃子さん

◎地域でのイベントがたくさんあっていろいろな人と知り合いになれるところ。

白田 堅心（けんしん）さん

◎このまちの人数はあまり多くはないけど、ほかのまちより頑張っている感じが好き。

文珠川（もんじゅがわ） 彩乃さん

鳥が丘小学校 5年生の皆さん
40周年

◎自然が多くて、事故もなく、安心して暮らせるところ。

□このまま自然がたくさんあって、安心して暮らせるまち。

リンドストレーム 力（りき）さん

◎近所の人優しく声をかけてくれるところ。

□今のまま、まちのみんなが声をかけあっているような優しいまち。

山崎 将一朗さん

◎生き物がたくさんすんでいる柏尾川が好き。

□生き物と人が触れ合えるまちになるといいです。

山内 睦大（ともひろ）さん

◎自然がたくさんあって、まちのみんなが仲良し。

□科学技術が発達しているまちになっているといいな。

長谷川 顕信（けんしん）さん

◎いつも近所の人優しくあいさつしてくれるところ。

□緑が多いまちでいてほしいです。

安藤 右悟（ゆうご）さん

小雀小学校 6年生の皆さん
50周年

◎緑がたくさん、自然がたくさんなところ。

◎優しい人が多いところ。

◎子どももお年寄りもお互いに思いやりの気持ちをもっている人が多いところ。

◎あいさつをする人がたくさんいるところ。

- 自然と都会が共存しているようなまち。
- 小さな子からお年寄りまでみんなが住みやすいまち。
- 緑を大切にしたまち。
- 古いものも大切にしながら、新しいものを取り入れたまち。

小雀小学校キャラクター ホービィー

フォトモザイクアート

子どもたちに「自分が将来大人になった時に「とつか」がこんなまちになるといいな」をテーマにメッセージやイラストで表現してもらいました。
たくさんの想いがつまった写真を組み合わせ、区制80周年ウナシーイラストを描きました。

- 区民利用施設などを巡回してパネルを展示します。

【巡回スケジュール】

4月9日（火）～21日（日）大正地区センター

4月23日（火）～5月4日（祝・土）上矢部地区センター

※5月以降のスケジュールは決まり次第ホームページに掲載します。

- 画像はホームページでご覧になれます。（2020年3月まで）

ホームページ 「戸塚区フォトモザイクアート」で検索

ご応募ありがとうございました

「とつか」の思い出エピソード

昨年度、「とつか」の「思い出の場所」「エピソード」などを募集し、多くの皆さんから写真やエピソードが寄せられました。

※「戸塚区制80周年記念誌」でも紹介しています。（本紙4ページ参照）

ホームページ 「戸塚区制80周年記念誌」で検索

- PX倉庫への引込線

終戦直後、吉田町（現在の日立製作所の辺り）の一部が接收されて進駐軍のPX（アメリカ軍施設内の売店）の倉庫が建てられました。倉庫への物資搬入のための引込線が戸塚駅そばから今の東戸塚小学校辺りまで伸びていたことを覚えています。今でも引込線の一部が残っており、当時の様子がしのべれます。

手前が引込線

提供：田中 一好さん

- 猫伝説

地下鉄踊場駅周辺に伝わる猫伝説を知っていますか。「とつか」に昔から伝わる「トラ」という猫のお話です。その猫伝説に因（ちな）んで、踊場駅はいろいろなところで猫に出会えます。「関東の駅100選」にも選ばれています。

- 戸塚イベント・キャンペーン・レディ

区制50周年（1989（平成元）年）の際、記念行事の盛り上げ役として「戸塚イベント・キャンペーン・レディ（戸塚レディ）」の一般公募に応募して選ばれました。いろいろなイベントに参加して、皆で盛り上げたことを思い出します。

提供：古賀 理恵さん

- 大名行列

1989（平成元）年、区制50周年の年に江戸方見付跡の辺りから、本陣跡（現在の戸塚消防署の辺り）まで、大名行列が盛大に繰り広げられました。大船の撮影所から衣装を借りて、本格的な大名行列でした。

提供：山内 悟さん

●歴史を刻む鉄道トンネル

JR東戸塚駅の保土ヶ谷寄りにトンネルがあります。「清水谷戸（しみずやと）トンネル」といって、向かって左側の上り線側は、1887（明治20）年の戸塚駅から保土ヶ谷駅の開通同時に建設され、現役で利用されている日本最古のトンネルです。右側の下り線側も1898（明治31）年の建設で、いずれも100年以上の歴史があります。

●戸塚の煙突

戸塚のランドマークでもあった大きなブリヂストンの煙突は今はもうありませんが、煙突に書いてある会社名の変遷は時代の移り変わりを感じさせました。

提供：株式会社ブリヂストン

ブリヂストンタイヤ株式会社（1938（昭和13）年）

日本ゴム株式会社横浜工場（1942（昭和17）年）戦争激化に伴い日本語の社名表記に...

BRIDGESTONE（1989（平成元）年）

●阿久和川のウナギ

区内の川にはウナギが生息しています。阿久和川でカワウとウナギの格闘に出会いました。決着は...ウナギが大きすぎてカワウが諦めました。

提供：長嶋 春夫さん

問合せ 区役所広報相談係（電話 866 - 8321 ファクス 862 - 3054）

戸塚の著名人 80周年記念インタビュー

中村 俊輔

●プロサッカー選手

プロフィール

戸塚区出身

市立深谷中学校 桐光学園高等学校 卒業

横浜マリノス（現：横浜Fマリノス）を経て

現在はジュビロ磐田に在籍

僕が育った深谷

キラキラしたところに住んでるなって思っていました

戸塚区深谷町で育ちました。今でも小さい頃の話はよく覚えてますよ。特に印象に残っているのは、何と言ってもやっぱり「横浜ドリームランド」ですね。潜水艦も乗ったし、ゴロンって動く観覧車とか。あと、「シャトルループ」っていう宙返りするジェットコースターも乗りましたね。「ヘイヘイおじさん」っていう名物おじさんもいて、おじさんのかけ声に合わせて歌ってたなあ。

子どもの頃はドリームランドが日本で一番大きい遊園地だと思っていました。夏はプール、冬はスケート、ほかにもボウリングとかゲームセンターでも遊べて、なんて楽しいところに住んでいるんだろうって。当時の戸塚に、エンパイアホテル（現在は横浜薬科大学図書館棟）みたいな横浜のランドマークになる建物があったことも誇らしかったし、ドリームハイツにたくさん友達もいて、なんていうか、最新の場所っていうか、楽しくてキラキラしたところに住んでるんだなって思っていました。

サッカーのルーツは戸塚

ドリームランド近くの「深園（みその）幼稚園」という幼稚園に通っていて、そこでサッカーを始めたのが僕のサッカーとの出会いですね。もともとは幼稚園の体操クラブに入っていたんですが、そこで先生がサッカーを教えてくれて、体操クラブのメンバーで大会に出てみよう！って出場したら、なんと優勝してしまって。それが僕や兄の通っていた「横浜深園サッカークラブ」の始まりです。

幼稚園を卒園して深谷小学校に通い出してから、幼稚園のグラウンドに通って練習していました。幼稚園の狭いグラウンドだったからこそ、ボールをコントロールする技術が身についたのかもしれないし、キャプテンになって、自分がボールに向かうんじゃなくて、「他のメンバーにうまく動いてもらってチームが勝てるように考える」という経験が最初にできたのも戸塚。もちろん、中学、高校、プロチームに入ってからいろいろな経験はしているけれど、戸塚は自分にとってサッカーのルーツとなる大事な場所ですね。

自分に向き合うこと、

そして自分で考える大切さを若者たちに伝えたい

高校2年生の頃から、サッカーノートを書き続けています。絵を描いて自分のプレーを振り返ることもあるし、自分の思いを文字にして書き連ねていくことも。例えば、試合で負けちゃった日なんかは「あー負けちゃったな。まあ、こんなこともあるか」って思いたくないし、自分の現状に満足したくない。どうすれば、もっと良いプレーができるのかをいつも考えたいんです。ノートに書くことで自分を客観的に見ることができると、そうすることで、「何をクリアしなくちゃいけないのか」という課題が見えてきたり、昔のノートを読み返して「あの時はこんな風に思っていたんだな」と振り返ることもできる。

誰でもどんなに頑張ってもうまくいかないことや壁に当たることはあると思うけれど、生きていれば山があったり谷があったりするの当たり前。大事なのは、谷に落ちた時にどれだけ自分と向き合えるか。足掻（あが）いたり、もがいたりせず、いったんその状況を受け入れること。考えるのはそれから。力まないで力が抜けた時、そんな時にはきっと、良い出会いがあったりチャンスが巡ってくるはず。これからを担う若者たちにも、まずは自分に向き合って、そして、それからどうすればいいのか、自分で考えられるステキな人になってほしいと思います。

戸塚区制80周年を記念したいろいろな取組を行っています

おいしいもの とつかブランド認定品を追加

全部で42品のおいしいもの～

家族や友人と一緒に食事に行ったり、お土産にしたり、思わず誰かにおすすめしたくなる「おいしいも

の とつかブランド」。認定品の追加募集を行い、区民の皆さんから多くの推薦を集めた15品を新たに認定しました。

「大学生おすすめ おいしいもの とつかブランド」

区内にキャンパスのある大学（湘南医療大学、明治学院大学、横浜薬科大学）の学生推薦の5品も新たに認定！

戸塚区制80周年記念フレーム切手

戸塚区制80周年記念事業実行委員会と日本郵便株式会社が共同で作成しました。戸塚区の歴史や魅力を感じる風景などの写真が満載！区内郵便局で販売。

戸塚区で歴史を刻む周年コラボ企画

大倉陶園記念ティーカップ

創立100周年を迎える株式会社大倉陶園（本社 秋葉町）が戸塚区とのお互いの周年を記念し、戸塚を流れる柏尾川に咲く「ミズキンバイ」を描いた記念ティーカップをご制作くださいました。

戸塚区PR動画

戸塚区ゆかりのアーティストHAMMER（ハマー）氏総合プロデュースによるノスタルジックな音楽&映像で、昔懐かしい戸塚を振り返ります。

動画はYouTubeでご覧いただけます

横断幕・のぼり旗

戸塚駅、東戸塚駅や区内各所でPR。

箱根駅伝で応援・PR

箱根駅伝往路2区の沿道でオリジナルグッズで選手を応援。

PRグッズ

うちわ

缶バッジ

シール

戸塚区制80周年記念誌

「歴史と未来のまち とつか」をテーマに作成しました。

区役所、図書館、地区センターなど区内の区民利用施設か、区ホームページでご覧になれます。

ホームページ 「戸塚区制80周年記念誌」で検索

区制80周年記念事業への協賛のお願い

区制80周年記念事業のPRや実施に向け、区民の皆さんや企業・団体の皆さんから協賛金を募集しています。

個人

【金額】1口1,000円から

【募集期間】2019年9月30日まで

個人で5,000円以上協賛いただいた人には、ウナシーぬいぐるみをプレゼント！

企業・団体

【金額】1口10,000円から

協賛特典があります。詳しくは区ホームページで！

申込み 区役所9階92番窓口、区内の地区センターや地域ケアプラザで配布している申込書を提出後、指定口座にお振り込みください。

※詳細は区ホームページ参照

ホームページ 「戸塚区 80周年」で検索

問合せ 戸塚区制80周年記念事業実行委員会事務局

(区役所総務課 電話 866-8309 ファクス 881-0241)

問合せ 区役所広報相談係 (電話 866 - 8321 ファクス 862-3054)